

世界のセキュリティコンテスト
(Capture the Flag) に挑戦しよう！

by CTF勉強会
愛甲健二

セキュリティコンテストとは？

- セキュリティ技術を競い合う、競技タイプの戦争ゲーム
- 世界では、一般的に”Capture the Flag”(旗取り合戦)と呼ばれる (CTFと略される)
- 要するに、サーバを攻撃したりサーバを守ったりするだけのとても簡単なゲーム

具体的に何をするのか？

- 基本は、システムの中に隠されたパスワードを、いかに早く発見できるかを競う
- 対象がWebアプリなら、XSSやSQLインジェクションなどを利用する
- 対象がバイナリなら、オーバーフローやアルゴリズムの脆弱な部分などを利用する

どんな問題が出題されるのか？

- 問題は**5つくらい**の分野に分かれている

- 😊 1. Binary - マシン語を解析する問題
- 2. Exploit - Bin系の脆弱性を探す問題
- 3. Web - Web系の脆弱性を探す問題
- 😊 4. Forensic - バイナリの調査を行う問題
- 😊 5. Trivia - 業界に関するトリビア問題

- チームを組み、それぞれの得意分野に挑む₄

Binary問題について

- Binary問題って具体的にどのようなもの？



- 1. Binary - マシン語を解析する問題
- 2. Exploit - Bin系の脆弱性を探す問題
- 3. Web - Web系の脆弱性を探す問題
- 4. Forensic - バイナリの調査を行う問題
- 5. Trivia - 業界に関するトリビア問題

- DEFCON CTF '08のBinary問題は...

Binary問題文

- まず実行ファイルが配布され、以下の問題文が提示される

ihatedns.allyourboxarebelongto.us に、配布したプログラムが動いているよ。さぁ、頑張ってパスワードを取得してくれ！

ファイルの特定 (壱)

- とりあえずもらったプログラムをfileしたら...

```
# file reversing400-b05c8059389c8ade8e1a10314f458be5
reversing400-b05c8059389c8ade8e1a10314f458be5: ELF 32-bit LSB shared
object, Intel 80386, version 1 (FreeBSD), stripped
```

- さらにstringsしたら...

```
# strings reversing400-b05c8059389c8ade8e1a10314f458be5
```

```
.....
```

```
sysent
```

```
module_register_init
```

```
__start_set_sysinit_set
```

```
.....
```

...なんか.koファイルっぽい

ファイルの特定(弐)

- 試しにローカル環境でロードしてみると...

```
# kldload -v ./reversing400-b05c8059389c8ade8e1a10314f458be5  
KLD reversing400-b05c8059389c8ade8e1a10314f458be5: depends on  
captain_kmod  not available
```

- ロードできない...ただ、問題文には...

This code is running on ihatedns.allyourboxarebelongto.us.

- つまり、配布ファイルはシステムの**一部**であり、**単体ではロードできない**が、ihatednsサーバでは、システムが正常に動いている

やるべきことは？

- 問題ファイルを静的に解析し、動作を特定 (IDAPro必須)
- 解析結果を元にExploitコードを作成
- Exploitコードをihatednsサーバ上で実行し、パスワードを得る (ihatednsサーバには、別の脆弱性を利用してRemoteから侵入)

難読化の解除 (壱)

問題ファイルをIDAProで開くと...

start:

.text:000009F0	EB FF	jmp short near ptr start+1
.text:000009F2	C3	retn
.text:000009F3	4B	dec ebx

しかし、最初のjmp命令はtext:000009F1へジャンプするため、実際は、jmp命令後、「FF C3 4B」という命令が処理される。

難読化の解除(弐)

同じ逆アセンブルでもアプローチを変えると...

start:

.text:000009F0	EB	db 0EBh
.text:000009F1	FF C3	inc ebx
.text:000009F3	4B	dec ebx

text:000009F1からの処理を見ると、ebxを加算して減算しているだけ。ebxの値に変化はない。要するに、この4バイトはNOPと同等

システムコールフック (壱)

- カーネル空間に存在するIDTを書き換えることで、システムコールフックが可能(詳細↓)

システムコールフックを使用した攻撃検出 (by FFRの金居氏)

http://www.fourteenforty.jp/research/research_papers/SystemCall.pdf

- 考え方としては、Ring0で行われる関数フックだが、アプリケーションからすると、int 80h命令をフックされているかのように見える

システムコールフック(弐)

- 問題ファイルにIDTを変更する部分がある
(sidtが目印で、以降の処理がフックコード)

```
.text:00001104      sidt     fword ptr [ebp-14h]
.text:00001104 ; -----
.text:00001108      db  0EBh ; 4
.text:00001109 ; -----
.text:00001109      inc     eax
.text:0000110B      dec     eax
.text:0000110C      inc     eax
.text:0000110D      dec     eax
.text:0000110E      mov     ecx, [ebp-12h]
.text:00001111      lea     edx, [ecx+400h]
(省略)
```

uprintfまでの道のり(壱)

- uprintfが呼び出されている箇所

```
.text:00000ACC loc_ACC:
.text:00000ACC          push    ebp
.text:00000ACD          mov     ebp, esp

.text:00000AD5          push    offset currentpid
.text:00000ADA          call    uprintf
```

- ここでパスワードが出力されると推測！ さかのぼって、関数関係を調べ上げると...

uprintfまでの道のり(弐)

```
.text:00000A15 unk_A15  
.text:00000A54      call     loc_AE4
```

```
.text:00000AE4 loc_AE4:  
    if(([[fs:0]+3Ch] & 0xffff0000) != 0x5be90000)  
        .text:00000B11  
    .text:00000B38
```

```
.text:00000B38 loc_B38:  
    if(ebx != 1)  
        .text:00000B11  
    .text:00000ACC  
    .text:00000B11
```

```
.text:00000B11 unk_B11
```

手動逆コンパイルだけど多分あってる...たぶん...

uprintfまでの道のり(参)

- どうやらポイントは「text:00000B11」っぽい

```
.text:00000B11 unk_B11 db 0EBh ; 4  
  
.text:00000B17      movzx    edx, cx  
.text:00000B1A      and      ebx, 7  
.text:00000B1D      and      ecx, 0FFFF0000h  
.text:00000B23      shl      ebx, 10h  
.text:00000B26      lea      eax, ds:0[ecx*4]  
.text:00000B2D      xor      eax, ebx  
.text:00000B2F      or       edx, eax  
.text:00000B31      mov     [esi+3Ch], edx
```

- とりあえず、これを元にExploitを作成

Exploitを作成

- 使用される可能性のある15個のシステムコールの呼び出しを総当りし、結果が「0x5be90000」となる全パターンを出力するコードを作成する
- Exploitを含めた詳細を知りたい方へ

http://ruffnex.oc.to/kenji/text/08bin400/DEFCON_CTF_08_Binary_400.pdf
http://ruffnex.oc.to/kenji/text/08bin400/ctf_bin400.zip
<http://07c00.com/hiki/hiki.cgi?IDC+Script+for+IDAPro>

Exploit実行

```
# cat exploit.c
int main(void)
{
    sendmsg(0, 0, 0);
    getpeername(0, 0, 0);
    close(0);
    close(0);
    close(0);
    read(0, 0, 0);
    open(0, 0, 0);
    exit(1);
}
# gcc exploit.c -o exploit
# ./exploit
BODY MESSAGE!
```

```
# cat exploit2.c
int main(void)
{
    recvfrom(0, 0, 0, 0);
    recvmsg(0, 0, 0);
    close(0);
    close(0);
    close(0);
    read(0, 0, 0);
    open(0, 0, 0);
    exit(1);
}
# gcc exploit2.c -o exploit2
# ./exploit2
BODY MESSAGE!
```

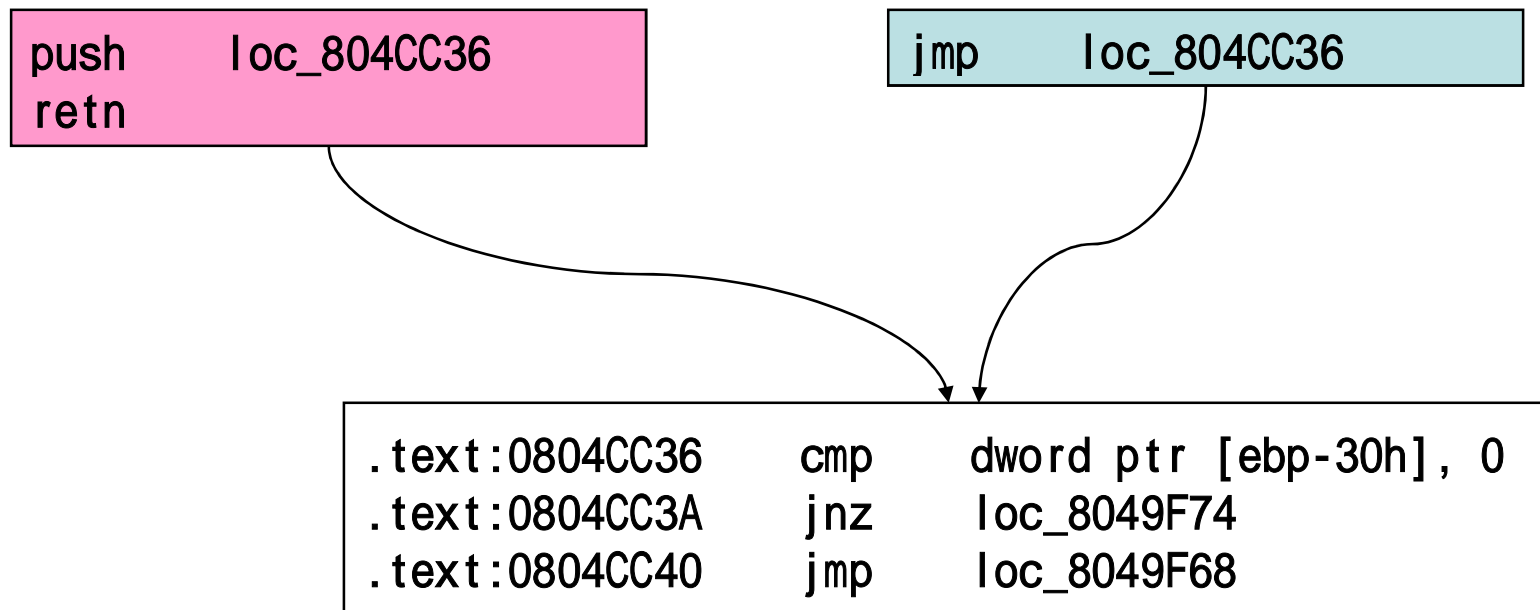
難読化は基本

- 難読化とは、一般的にはアセンブルコードの解析を困難にする技術
- アセンブラを読めるのは当たり前、その次のステップとしての能力が問われる
- 逆アセンブラ (IDAPro) が解析を誤るようなコードを解析する必要がある

難読化パターン(壱)

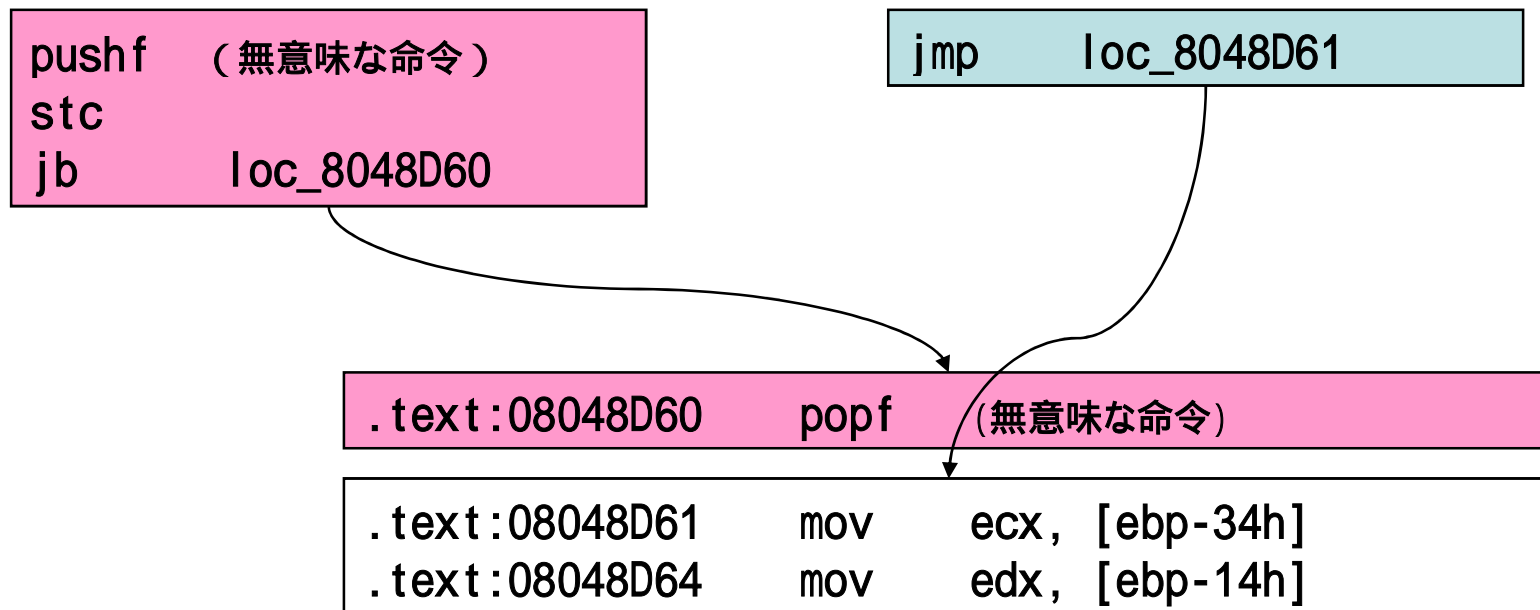
- **jmp**を**push, ret**に変換

赤と青のコードは、どちらも同じ処理(以後、同様)



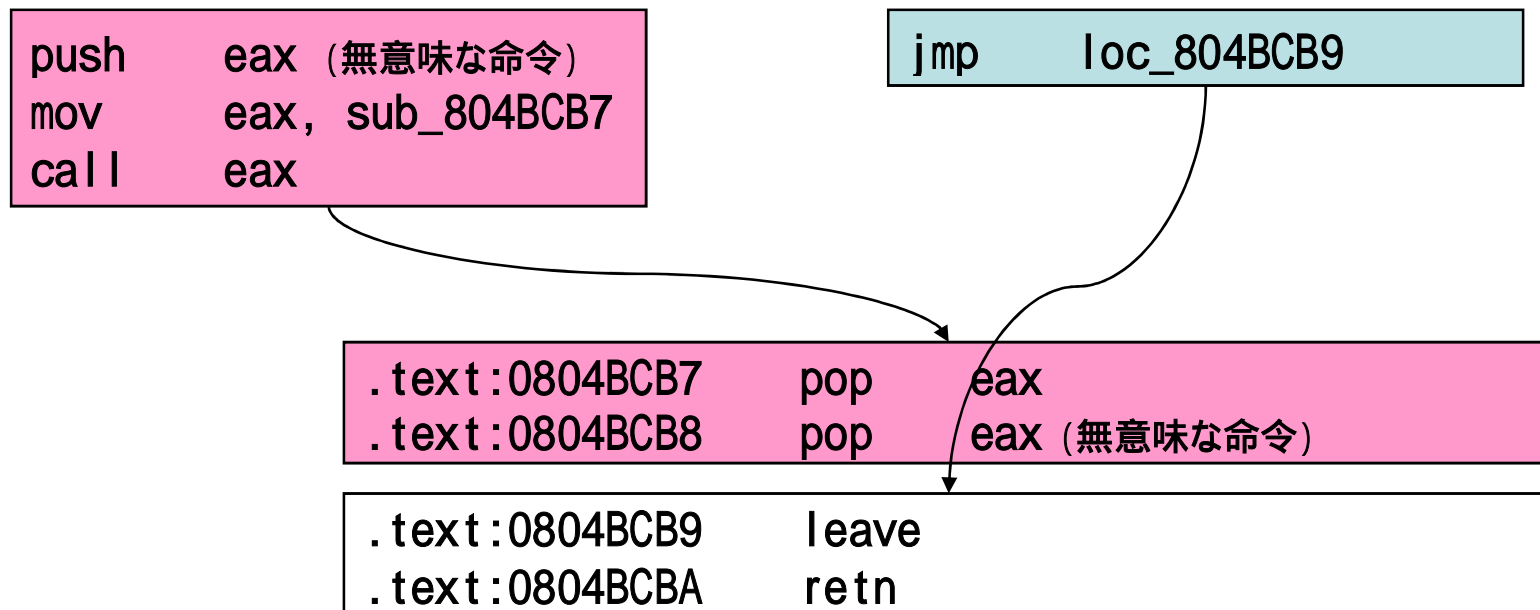
難読化パターン(弐)

- **jmp**を**stc, jb**に変換
- 無意味な命令 (**pushf, popf**) を追加



難読化パターン(参)

- jmpをmov, call, popに変換
- 無意味な命令(push, pop)を追加



難読化の目的

- IDAProの性能に助けられた解析ができない
- 純粹な解析者としての能力が試される
- 難読化の種類は他にも...
 - 1つの関数を複数に分割して、`jmp`命令で繋ぐ
 - 関数アドレスのみを渡して、後で呼び出す

続いてForensic問題について

- Forensic問題って具体的にどんなもの？

1. Binary - マシン語を解析する問題

2. Exploit - Bin系の脆弱性を探す問題

3. Web - Web系の脆弱性を探す問題

 4. Forensic - バイナリの調査を行う問題

5. Trivia - 業界に関するトリビア問題

- DEFCON CTF '07のForensic問題は...

Forensic問題文

- まず、あるOSの物理メモリのダンプファイルが配布され、以下の問題文が提示される

これはあるシステムの物理メモリダンプイメージだが、foo.exeの中にある“forensics challenge”という文字列の仮想アドレスを答えよ

- どうやらダンプファイルから特定のデータの仮想アドレスを求める問題のようだ...

解答までの流れ

- 何のシステム (OS) のメモリイメージであるかを特定する (Windows? Linux? BSD?)
- 対象プロセス (foo.exe) をメモリイメージから探し、PDBを取得
- PDBと物理アドレスを元に、相対アドレスを突き止める

システム (OS) 特定

```
$ gunzip forensics500.dd.gz  
$ strings forensics500.dd | more
```

```
....
```

```
MDmd@
```

```
!This program cannot be run in DOS mode.
```

```
$ strings forensics500.dd | grep "Windows"
```

```
....
```

A system file that is owned by **Windows 2000** was replaced by an application

どうやらWindows2000のようだ...

ostest.plを使っても可！

```
http://sourceforge.net/project/showfiles.php?group_id=164158&package_id=203967
```

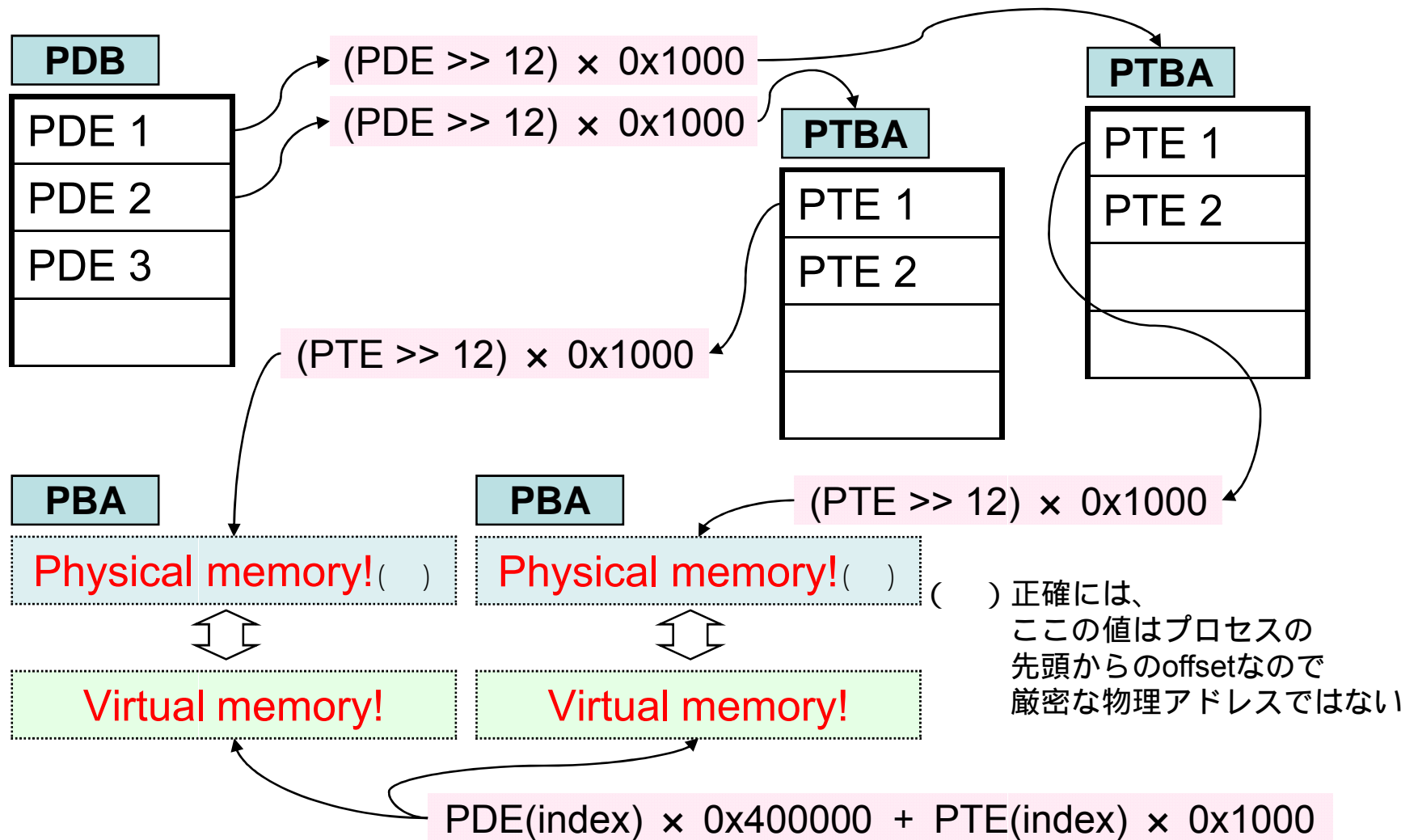
プロセスの特定

- バイナリから「0x03 0xXX 0x1b 0xXX」を探し、対象プロセス (foo.exe) を見つける

ADDRESS	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	0A	0B	0C	0D	0E	0F	0123456789ABCDEF
00167850	60	81	10	FF	00	00	00	20	E8	8C	B0	FF	B8	76	32	E1 関-.kv2.
00167860	03	00	1B	00	00	00	00	00	68	B8	A9	FF	68	B8	A9	FFhkv.hkv.
00167870	70	B8	A9	FF	70	B8	A9	FF	00	C0	B6	00	00	D0	B6	00	pkv.pkv..効..ミカ.
00167880	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00
00167890	AC	20	00	00	00	00	00	00	01	00	00	00	8F	00	00	00	ヤ
(省略)																	
00167A30	01	00	00	00	00	00	00	00	88	E3	B1	FF	00	00	00	00医7.....
00167A40	E8	37	0E	FF	00	00	00	00	48	BA	A9	FF	48	BA	A9	FF	.7.....ホウ.ホウ.
00167A50	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	66	6F	6F	2Efoo.
00167A60	65	78	65	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	00	exe.....
00167A70	00	02	00	04	C8	29	A2	E1	00	00	00	00	00	00	00	00ネ)「.....

PDB

PDBから物理 / 仮想メモリへ



foo.exeモジュールを検索

```
$ hexdump -C 0xb6c000.mem | grep "MZ"
00018000 4d 5a 90 00 03 00 00 00 04 00 00 00 ff ff 00 00 |MZ.....|
00022000 4d 5a 90 00 03 00 00 00 04 00 00 00 ff ff 00 00 |MZ.....|
00048000 4d 5a 90 00 03 00 00 00 04 00 00 00 ff ff 00 00 |MZ.....|
0004f5c0 30 83 f9 ff 74 2b 21 45 fc 66 81 39 4d 5a 75 1d |O...t+!E.f.9MZu.|
$ hexdump -C 0xb6c000.mem | grep "forensics"
0001f030 25 70 0a 00 66 6f 72 65 6e 73 69 63 73 20 63 68 |%p..forensics ch|
0007c030 25 70 0a 00 66 6f 72 65 6e 73 69 63 73 20 63 68 |%p..forensics ch|
$ strings 0xb6c000.map | grep "0x18000"
0x400000      0x18000      0x1000
```

- 0x400000 (V) と 0x18000 が対応！
- 「forensics challenge」は0x1f034にある！

以上のことから...

解答へ

「forensics challenge」という文字列の仮想アドレスを求める式は...

$$0x400000 + (0x1f034 - 0x18000) = 0x00407034$$

解答は「0x00407034」となる

最後にTrivia問題について

- Trivia問題って具体的にどのようなもの？

1. Binary - マシン語を解析する問題
2. Exploit - Bin系の脆弱性を探す問題
3. Web - Web系の脆弱性を探す問題
4. Forensic - バイナリの調査を行う問題
- 😊 5. Trivia - 業界に関するトリビア問題

- DEFCON CTF '06のTrivia問題は...

Trivia問題文

- Triviaは基本的に問題文のみが提示される

x86でいう “ ¥xEB¥xFE ” と同じ意味を持つ、PowerPCのマシン語は何？

- とりあえず、0xEBはjmp命令であるから、PowerPCの命令リファレンスからjmp命令を引っ張ってくれば、解答に辿り付けそう

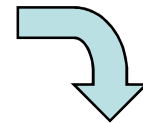
環境によって対処法を考える

- PowerPC環境があるなら...
 - 適当なプログラムを作成し、デバッガで適当な jmp (PowerPCの場合はb命令) を探す
- IDAPro製品版があるなら...
 - 適当なPowerPC用プログラムをIDAProで読み込ませて、b命令を探し出す
- どちらも無いなら...
 - Webに存在するPowerPC関連のリファレンスを探して、jmpに対応するものを見つける

Trivia解答

- PowerPCにおけるjmp命令は”0x48”
- さらに自分自身に飛ぶため、ジャンプ先は”0”

```
00000000 sub_00000000  
00000000      b sub_00000000
```



- よって、解答は... “ 0x48 0x00 0x00 0x00 ”

お疲れ様でした

- 以上、主に3分野の内容を解説致しました

- 😊 1. Binary - マシン語を解析する問題
- 2. Exploit - Bin系の脆弱性を探す問題
- 3. Web - Web系の脆弱性を探す問題
- 😊 4. Forensic - バイナリの調査を行う問題
- 😊 5. Trivia - 業界に関するトリビア問題

- ExploitやWebは、また別の機会にでも...

まとめ

- 世界のエンジニアと切磋琢磨できる
- 問題が解けると、ひとつ成長した気になれる
- 専門分野以外にも興味がわく
- きっと楽しい！

参考資料

Binary 400 問題ファイル

<http://nopsr.us/ctf2008qual/reversing400-b05c8059389c8ade8e1a10314f458be5>

Forensics 500 問題ファイル

<http://nopsr.us/ctf2007prequal/forensics500-88b33eb4b8a2b9a49a632394ba746088.dd.gz>

システムコールフックを使用した攻撃検出 (by FFRの金居氏)

http://www.fourteenforty.jp/research/research_papers/SystemCall.pdf

Windows(Forensic -> Memory)

<http://www.kazamiya.net/node/18>

Linking File Objects to Processes

http://computer.forensikblog.de/en/2009/04/linking_file_objects_to_processes.html#more

Reconstructing the Process Memory

http://computer.forensikblog.de/en/2006/04/reconstructing_the_process_memory.html

DEFCON CTF '07 Forensics 500

<http://07c00.com/hiki/hiki.cgi?DEFCON+CTF+%2707+Forensics+500>

他多数...

ご清聴、有難うございましたm(_ _)m

Any Questions?